

## 交通費などの割引・助成



# 1 心身機能回復に係る通院・通所交通費の助成

医療機関や通所施設等へ通う際にかかる交通費の一部を音更町が助成する制度です。

## ●対象者

音更町内に居住し、音更町から各種手帳または各種受給者証の交付を受け、自宅から事業所や医療機関まで通う距離が片道2 km以上ある人

ただし、片道2 km未満の人でも、路線バスなどによる運賃の自己負担がある人は、対象となる場合があります。(生活保護世帯は対象外です)

## ●交通費の助成対象範囲

1 腎臓機能に障がいのある人	人工透析を受けるための医療機関への通院（十勝管内の医療機関に限る）
2 腎臓機能の障がいのため腎臓を移植した人	抗免疫療法を受けるための医療機関への通院（十勝管外の医療機関に限る）
3 精神に障がいのある人	デイケアや社会復帰訓練等を受けるための施設等への通所
4 心身に障がいのある人	心身機能回復訓練等を受けるための対象施設等への通所 【対象】生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援B型、地域活動支援センター
5 難病などの人	難病などを治療するための通院（十勝管外の医療機関に限る）
6 肢体不自由のある児童	心身機能回復のためのリハビリテーションを受けるための通院・訪問
7 療育が必要と認められる児童	児童発達支援、放課後等デイサービス、ことばの教室への通所
8 特別支援学校に通学する児童等	特別支援学校への通学 (特別支援学校の助成を受けることができる場合は対象外)
9 医療的ケアが必要な児童	十勝管内の医療機関では対応できないため、十勝管外の医療機関で医療を受ける場合の通院

## ●支給額の算定基準（月額支給限度額は3万円です）

交通機関	補助対象経費	補助率
バス・鉄道・航空機	往復の実費運賃（領収書が必要です）	2分の1
自家用車	往復の距離(km) × 30円	
任意団体バス	バスの運行に要する諸経費 ÷ 利用者数	
タクシー※	往復料金	

※タクシーの利用は、人工透析のために通院する場合で、他の交通機関が利用できない特別な事情のある人のみ対象となります。必ず、事前に相談をしてください。

なお、各通院日と同一日付の領収書がない場合は支給できないことがあります。

## ●申請に必要なもの

- (1) 通院・通所証明書（用紙をお渡ししますので、通所先や病院に作成をお願いしてください）
- (2) 特定疾患医療受給者証等又は小児慢性特定疾患医療受給者証（難病の人のみ）
- (3) 十勝管外の医療機関で医療を受けざるを得ない旨の申出書（助成対象範囲の9に該当する人）
- (4) タクシーを利用する旨の申出書（事前にタクシー利用の申し出をした人のみ）

※訪問リハビリや介護タクシーを利用した場合は領収書が必要です。

## ●申請・問い合わせ先

福祉課または木野支所

## 2 障がい者運転免許取得費助成事業

障がいのある人が、就労や社会参加のために普通自動車運転免許または普通自動二輪車免許を取得する経費の一部を助成します。

### ●対象者

4級以上の身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの人、または同程度の障がいがある難病患者など

### ●助成額

免許の取得に要した費用のうち10万円を限度に1/3以内

### ●申請に必要なもの

- (1) 現在お持ちの手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）
- (2) 運転免許証
- (3) 運転免許の取得に要した費用の領収書の写し等（クレジット契約内容の写しなど）
- (4) 振込先口座の分かるもの（通帳やキャッシュカードの写し）
- (5) 難病患者などの人は受給者証または診断書

### ●申請・問い合わせ先

福祉課または木野支所

## 3 身体障がい者用自動車改造費助成事業

身体に重度の障がいのある人が、社会復帰の促進を図るために、自ら所有、運転する自動車の改造（操行装置・駆動装置）または自ら通学など（通院は除く）をすることが不可能な重度身体障がい児の就学などが可能となるよう、その保護者が所有する自動車の改造費用の一部を助成する制度です。

※必ず改造する前に申請が必要です。

### ●対象者

上肢、下肢又は体幹に係る肢体不自由の級別が2級以上の身体障害者手帳を有する人、同程度の障がいがある難病患者など

### ●助成額

改造費用の額に応じて、20万円以内

ただし、申請者の所得に応じて下表の所得制限があります。

【所得制限限度額】

扶養親族の数	本人	扶養義務者
0人	4,596,000円	6,287,000円
1人	4,976,000円	6,536,000円
2人	5,356,000円	6,749,000円
3人	5,736,000円	6,962,000円
4人	6,116,000円	7,175,000円
5人	6,496,000円	7,388,000円

### ●申請に必要なもの

- (1) 改造を行う業者が作成した見積書
- (2) 自動車検査証
- (3) 身体障害者手帳
- (4) 運転免許証
- (5) 振込先口座の分かるもの（通帳やキャッシュカードの写し）
- (6) 難病患者などの人は受給者証または診断書

### ●申請・問い合わせ先

福祉課または木野支所

## 4 JR旅客運賃割引

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人は、手帳に記載されている種の区分（第1種又は第2種）に応じて、次に定める範囲で運賃が割引になります。

区分	条件	割引範囲	割引率
第1種	介護者とともに乗車する場合	本人及び介護者1名の普通乗車券、定期乗車券、回数券、急行券 ※特急券は割引対象外です。	50%
	単独で乗車する場合	片道101km以上の普通乗車券	
第2種	介護者とともに乗車する場合 (12歳未満の人のみ)	本人及び介護者が同一種類・区間を利用する際の介護者1名分の定期乗車券	
	単独で乗車する場合	片道101km以上の普通乗車券	

※各券を購入する際に、窓口で手帳を提示してください。

※精神障害者保健福祉手帳の有効期限は2年間です。乗車券を購入する際、有効期限が切れた精神障害者保健福祉手帳を提示されても割引を受けることができませんので、ご注意願います。

### ★ジパング倶楽部特別会員制度

入会すると特急券及び急行券、グリーン券等が割引になります。

入会資格	身体障害者福祉協会音更分会の会員で、男性満60歳、女性満55歳以上の人							
割引率	年20回利用できます。 新規会員 初回～3回→2割引、4回～20回→3割引 更新会員 初回からすべて3割引							
割引きっぷ	(JR線を営業キロで片道・往復、連続201km以上利用) 特急券(新幹線(「のぞみ」「みずほ」を除く)、在来線)、グリーン券、座席指定券 ※寝台券、グリーン券(個室)グランクラスを利用する場合の特急券とグランクラス料金、すでに割引になっているお得なきっぷ等は割引になりません。							
入会の手続き	身体障害者手帳を持参し、身体障害者福祉協会音更分会事務局で手続きをしてください。							
入会費用	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">身障音更分会年会費</td> <td style="border: none;">1,000円</td> <td rowspan="3" style="border: none;">} 計2,662円</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">ジパングクラブ年会費</td> <td style="border: none;">1,400円</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">振込手数料</td> <td style="border: none;">262円</td> </tr> </table>	身障音更分会年会費	1,000円	} 計2,662円	ジパングクラブ年会費	1,400円	振込手数料	262円
身障音更分会年会費	1,000円	} 計2,662円						
ジパングクラブ年会費	1,400円							
振込手数料	262円							
問い合わせ先	身体障害者福祉協会音更分会事務局 (保健福祉部福祉課障がい福祉係) 電話番号42-2111							

※4月27日～5月6日、8月10日～8月19日、12月28日～1月6日は割引できない期間です。

## 5 有料道路（高速道路等）通行料金の割引

身体障害者手帳または療育手帳を交付されている人は、事前に手続きをすると有料道路通行料金が50%割引されます。

なお、有効期限は、新規申請及び変更申請においては2年間となっています。（申請した日からその後2回目の誕生日）となっています。

また、更新申請（有効期限2か月前から有効期限前日まで）においては、申請した日からその後3回目の誕生日までが割引有効期間となります。

継続して割引を受けようとする場合は、更新手続きが必要です。

対 象 者	障がいのある人本人が運転する場合	身体障害者手帳の種の区分が「第2種」の交付を受けた人
	介護者が運転する場合	身体障害者手帳の種の区分が「第1種」または療育手帳「A判定」の人
割 引 率	50% ※ETCを利用する場合は、割引を受ける前の料金の50%	
持 参 す る も の	<p>①身体障害者手帳または療育手帳（両方をお持ちの人はどちらも持参してください）</p> <p>②登録する自動車の車検証（ETCを利用しない場合は必須ではありません）</p> <p>③運転免許証又はマイナ免許証（本人が運転する場合）</p> <p>※1 有効期限の2か月前から更新申請が可能です。</p> <p>※2 ETCの車両登録をしない場合でも申請が可能です。</p> <p>《ETCを利用して割引を受ける場合》</p> <p>④本人名義のETCカード</p> <p>⑤ETC車載器の管理番号が確認できるもの（車載器セットアップ申込書・証明書等）</p>	
変 更 申 請 に つ い て	<p>現在、自動車登録をしている人で以下の変更があったときは、上記の「持参するもの」を準備し申請してください。</p> <p>①新たに自動車を購入</p> <p>②自動車登録番号等の変更</p> <p>③ETCカード番号の変更（ETCカードの紛失、再発行などの場合）</p> <p>④ETC車載器の管理番号の変更（ETC車載器の変更、再セットアップなどの場合）</p> <p>⑤ETCを新たに登録する（今まではETCの登録をしていなかった人）</p> <p>⑥住所変更（転入者も含む）</p> <p>⑦氏名の変更</p>	
対 象 と な る 車 両 範 囲	<p>①乗用自動車(用途に乗用と記録のもの)</p> <p>②貨物自動車(用途に貨物と記録のもの)</p> <p>③特種用途自動車(用途に特種と記録のもの)</p> <p>④二輪自動車(排気量が125cc以上)</p> <p>⑤レンタカー</p> <p>⑥借用自動車(車検・修理の代車等)</p> <p>⑦介護・福祉タクシー、一般タクシー(事業用と記録のあるもの)</p> <p>⑧福祉有償運送車両(福祉有償運送記録車両)</p>	
申 請 ・ 問 い 合 わ せ 先	福祉課または木野支所	

## 6 バス運賃割引

JRの割引制度とほぼ同様で、乗車距離に関係なく50%の割引制度があります。

身体障害者手帳または療育手帳の提示が必要です。

バス会社により異なる点もありますので、不明な点は各バス会社にお問い合わせ下さい。

※平成24年9月30日から、精神障害者保健福祉手帳を持っている人が、管内路線バスに乗る際の金額が半額に割引されています。

ただし、手帳に顔写真が貼付されている場合に限りです。貼付されていない場合は顔写真(縦4cm×横3cm)を持参して、手帳の再交付申請を行う必要があります。

## 7 タクシー利用料金割引

身体障害者手帳または療育手帳の提示により、すべてのタクシー会社で10%割引になります。

精神障害者手帳の提示により、東洋タクシー(有)(TEL33-3939)および、TKタクシー(株)(TEL33-9595)が、10%割引になります。

詳しくは、十勝地区ハイヤー協会(TEL66-7063)までお問い合わせください。

## 8 航空運賃割引

身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳(顔写真付きのものに限る。)をお持ちの人は、航空運賃の割引が受けられます。

※航空事業者により異なりますので、詳しくは各航空会社の窓口にお問い合わせください。